

■ 辰己 百恵 議員 令和5年 第3回定例会 代表質問

問 道の駅やちよについて。

答 ふるさとステーションのリニューアル工事は、基本設計が、本年度中に完了予定。令和6年度には、実施設計。令和7年度に、リニューアル工事に着手し、令和8年度内にリニューアルオープンを予定している。

(経済環境部)

問 工事中の売り場について。

答 工事期間中は、農産物特産物展示販売場、アイスクリームファクトリー、及びラウンジを含むレストランの営業は、農業交流センターに移転することを含めて検討。販売面積を確保するためにも、芝生公園に仮店舗を設置する案等を、引き続き検討。(経済環境部)

問 進入路整備の進捗状況・販売等への対応は。

答 国交省が行う農業交流センターへ、国道16号からの進入路の整備は令和6年度に概ね完了する見込みと伺っている。(経済環境部)

要望 ふるさとステーションと農業交流センターの施設設置管理条例を「行ってみよう道の駅、農と遊びと防災と」のコンセプトと合い、施設を拠点とした地域の活性化、賑わいの創出を設置目的とする条例に改正を要望。

問 今までの都市マスタープランとの変更点について。

答 今年度策定の八千代市都市マスタープランは、地域の状況課題等が共通する3つの地域区分に変更した。(都市整備部)

問 国土交通省ライン通報アプリについて。

答 国土交通省ライン通報アプリは、令和5年6月から千葉県内で試行運用を開始している。(都市整備部)

問 子ども施策について。

答 日常生活用具費の支給品目の対象拡大として、非常用電源に限らず、災害時等での停電時に必要とされる重要な品目について、具体的な検討を進めている。(健康福祉部)

教育環境について

要望 校内における教職員による児童生徒へのわいせつ行為の防止の為、校内点検の引き続きの実施を要望。不審者の学校侵入防止対策の強化も要望。

■令和5年 第3回定例会 委員会質問

■ 塚本 路明 議員〔決算〕

令和5年第3回定例会決算審査特別委員会の委員長として4日間に渡り、令和4年度歳入歳出決算の審査に取り組みました。行政としては総合計画に掲げた施策の着実な推進に向け事業を実施したとの報告に対し、各担当部局への詳細な質疑応答にて委員会の議論を展開した。

本市が市民の安全・安心につながる事業に注力しつつ、市民サービスの維持・向上に努め取り組んだ事を確認した。

しかし、結果的には財政健全化に対しては各財政指標の改善が重要課題となっており、財政の硬直化を打破するためにも、決算審査特別委員会による審議を十分に尊重して次年度予算に反映する事を委員長として意見した。

■ 萩原 麻由美 議員〔決算〕

学校給食について

学校給食センター調理場におけるアレルギー対応食提供について、7品目アレルギー以外のアレルギーを持ち、給食を辞退されている児童・生徒に対しては、今後の成長過程でアレルギー症状の軽減等により、アレルギー

一対応食の提供が可能になる可能性もあるので、面談等は引き続き行なっていたいただきたいと要望しました。

子ども相談センターについて

虐待相談の年齢層の特徴や、相談の中で極めて深刻なケースにより児童相談所へ介入を依頼した件数を質問し、人員・予算は不足していないかを確認。昨今中学生による痛たましい事件も起きている為、子ども達の健全育成の為引き続き目を行き届かせていただきたいと要望しました。